

第 34 回 HOSPEX 【於:東京ビッグサイト / 11 月 11 日(水)~13 日(金)】

社団法人 日本銅センター 出展 の ご案内

社団法人 日本銅センター
専務理事 日 高 俊 信

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

早速ですが、この度、私ども 社団法人 日本銅センターが、本年 11 月 11 日(水)から 11 月 13 日(金)に東京ビッグサイトで開催されます第 34 回 HOSPEX に出展することとなりました。

弊センターのブースでは、北里大学医学部及び北里大学病院での殺菌実証試験によって、銅が環境表面に於いて優れた殺菌特性を示し、病院環境改善や院内感染抑制に役立つことをご紹介します。また、昨年 3 月に米国環境保護庁(EPA)が、銅の殺菌力を認め、金属で初めて殺菌性表示を認可されたことや英国 Southampton 大学の Keevil 教授がインフルエンザに対する不活化効果が銅にあること最新情報も盛り沢山です。この銅の持つ殺菌特性を医療機器や病院施設等に利用して頂きたいとの提案させていただいておりますので、ぜひお立ち寄り願います。

弊センターのブースは、**4K-12** です。どうぞご来場いただきますようお願い申し上げます。

なお、弊センターホームページよりHOSPEX事前登録が可能です。この機会に一度弊センターのホームページにお越しいただき、ご覧の上、HOSPEX事前登録をお済ませいただきますようお願い申し上げます。

(社)日本銅センター ホームページアドレス:<http://www.jcda.or.jp>

また、今回は、Southampton 大学 Keevil 教授(銅の対インフルエンザの不活化効果)と北里大学笹原講師(病院での銅の抗菌実証試験)のセミナーを 2 回開催します。

- 1) 東アジア感染制御カンファレンスアフタヌーンセミナー(11/12 15:00-16:00)…HOSPEX と併催
- 2) HOSPEX ソリューションプレゼンセミナー(11/13 13:00-13:40)

これらセミナーにも奮ってご参加いただきますようお願い申し上げます。

第5回東アジア感染制御カンファレンス(EACIC) アフタヌーンセミナーのお知らせ

(社)日本銅センター 技術開発部長 斎藤晴夫

貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

(社)日本銅センターではかねてより銅の殺菌性の調査・研究を進めてまいりました。

このたび、下記の通り、私どもが出展する HOSPEX で併催される EACIC に於いて、下記の通りアフタヌーンセミナーを開催することになりました。つきましては、多くの方にご参加頂き、銅が MRSA などの病原菌や新型インフルエンザ等のウイルスに対し有効に作用し、院内感染制御に活かすことができることをお知り頂く機会と考えますのでよろしくお願い申し上げます。

記

日時： 平成21年11月12日(木)15:00～16:00

場所： 東京ビッグサイト 会議棟 1階 レセプションホール B

参加費： 無料 (但し当セミナーのみ聴講の場合)

申込： お早めにお申し込み願います。お申し込み頂きますと当方から参加証を発行します。当日ご持参願います。

申込方法： 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXで お申込みください。

プログラム： 同時通訳がつきます。

15:00～15:05 座長:NTT 関東病院 手術部長 針原 康 外科主任医長

15:05～15:30 『銅の医療環境への応用の可能性について』

講師:北里大学医学部微生物学 笹原武志 講師

15:30～16:00 『銅のインフルエンザウイルスに対する不活化について』

講師: Dr. C. William Keevil

Professor, School of Biological Sciences University of Southampton



笹原武志 講師



Dr. C. William Keevil

アフタヌーンセミナー(11/12 15:00～) 申込用紙

社)日本銅センター 技術開発部 御中

FAX:03-3836-8828

氏名: _____

勤務先: _____ (所属)

住所:〒 _____

TEL : _____

FAX : _____

銅のインフルエンザウイルスに対する不活化 に関するセミナーのお知らせ

(社)日本銅センター 技術開発部長 斎藤晴夫

貴社ますますご盛栄のこととお喜び申し上げます。日頃は大変お世話になっております。

(社)日本銅センターではかねてより銅の殺菌性の調査・研究を進めてまいりました。

このたび、下記の通り、私どもが出展する HOSPEX 展示会場に於いて、銅のインフルエンザウイルスに対する不活化や院内感染抑制への効果について豊富なデータに基づきご紹介するセミナーを開催することになりました。つきましては、ご同僚やお知り合いにも声を掛けていただき、多くの方にご参加頂きたいと考えますのでよろしく願い申し上げます。

記

日時： 平成21年11月13日(金)13:00～13:40

場所： HOSPEX 展示会場内 (東京ビッグサイト 東4ホール)
ソリューションプレゼンセミナー コーナー

参加費： 無料

定員： 70名

申込： 席に限りがありますので、お早めにお申し込み願います。お申し込み頂きますと席を確保させていただきます。

申込方法： 申込用紙に必要事項をご記入のうえ、FAXで お申込みください。

プログラム：

11:00～11:40 『銅のインフルエンザウイルスに対する不活化について』

座長：北里大学医学部微生物学 講師 笹原武志

講師： Dr. C. William Keevil

Professor, School of Biological Sciences University of Southampton

なお、日本語の通訳がつかます。



Dr. William Keevil

英国のサザンプトン大学環境衛生対策局の局長であるビル・キーヴィル教授は、銅の A 型インフルエンザウイルス(H1N1)に対する不活効果を明らかにし、銅や黄銅製のドアハンドルや取手が新型のブタインフルエンザウイルスの接触伝播の感染対策に有効であるという研究成果を発表しております。いい機会ですのでぜひ教授のお話を直接お聞きください。

ソリューションプレゼンセミナー(11/13 13:00～) 申込用紙

社)日本銅センター 技術開発部 御中 FAX:03-3836-8828

氏名： _____

勤務先： _____ (所属) _____

住所：〒 _____

TEL： _____

FAX： _____